作成日 2016年4月20日

# 安全データシート

1 製品及び会社情報

製品名 : ラウンドモーターフィルター、スクエアーカットフィルター

会社名 : 株式会社エスティジェイ 住所 : 川崎市高津区二子1-26-26 電話番号 : 044-850-1401 FAX番号 : 044-850-1402

2 危険有害性の要約

GHS分類: 分類基準に該当しない。(不織布製品)

物理的化学的危険性 : 情報無し 健康に対する有害性 : 情報無し 環境に対する有害性 : 情報無し

3 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物 一般名 : 不織布

で報公示整理No 安衛法 成分 Cas No 含有量(%) (化審法・安衛法) 通知対象 ポリエチレンテレフタレート 25038-59-9 70~90 7-1022 — ポリエチレンテレフタレートコポリマー 非公開 10~30 非公開 —

酸化チタン 13463-67-7 <1 1-558 \_\_\_\*

※…1%未満の為、通知対象外。

4 応急措置

気分が悪くなった時は、空気の新鮮な場所に移動させる。

皮膚に付着した場合: 石鹸を使用しよく洗浄し、異常があれば医師の診断を受ける。 目に入った場合: 清浄な水で洗浄し、異常があれば医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合・・可能であれば多量の水で吐き出し、異常があれば医師の診断を受ける。

5 火災時の措置

消火剂 : 水、泡沫消火剤、粉末消火剤

特有の危険有害性 : 火災によりCOx等が発生する可能性がある。

特定の消火方法 : 付近から可燃性のものを素早く取り除く。初期消火には水を使用する。 消火を行う者の保護 : 消火作業の際には有害ガスを吸い込まないように呼吸用保護具を着用し、

風上より消火作業を行う。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 飛散物を吸入しないよう、保護マスクを着用する。

保護具及び緊急時措置 : 保護マスク、保護手袋を着用する。

環境に対する注意事項: 流出した製品が河川等に混入し、環境へ影響を起こさないようにすること。

除去方法 : 空容器に回収する。

二次災害の防止策 : 付近から着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を用意する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い: 火気・熱源から遠ざける。

技術的対策 : 水濡れを避ける。

注意事項: 作業場の換気を十分行う。保護眼鏡・保護手袋等の適切な保護具を着用する。

取り扱い後は、手・顔等をよく洗い、うがいをする。

保管

技術的対策 : 火気・熱源から遠ざける。

適切な保管条件:高温、多湿、水濡れ、直射日光を避けて、室内倉庫に保管する。

安全な容器包装材料 : 製品使用包装に準ずる。

## 8 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 作業場の換気を十分に行う。作業場の近くに、手洗い及び

うがいのための設備を設置する。

管理濃度 : 設定されていない。 許容濃度 : 設定されていない。

保護具

呼吸器の保護具 : 規制事項は無いが、適切な簡易マスクの使用が望ましい。

手の保護具 : 適切な保護手袋を使用する。

: 取り扱いには保護眼鏡を使用することが望ましい。 目の保護具

皮膚及び身体の保護具 : 作業衣、作業靴

適切な衛生対策: 作業中は飲食・喫煙をしない。

#### 9 物理的及び化学的性質

物理的状態

: シート状固体 形状 :白色 色. 臭い : ほぼ無臭

融点 : 255~265℃(ポリエチレンテレフタレート)

110~200℃(ポリエチレンテレフタレートコポリマー)

引火点 : 346~399°C(ポリエチレンテレフタレート) 発火点 : 483~488°C(ポリエチレンテレフタレート)

分解温度 : 知見なし 溶解度 : 水に不溶

# 10 安定性及び反応性

: 通常の条件下では安定。 安定性 : 通常の条件下では安定。 反応性 :高温、多湿、直射日光 避けるべき条件

: 情報無し 避けるべき材料

危険有害な分解生成物 : 熱分解によりCOx等が発生する可能性がある。

#### <u>11 有害性情報</u>

製品 : 情報無し 急性毒性 経口慢性毒性 : 情報無し 皮膚腐食性・刺激性 : 情報無し

国に対する重篤な損 : 情報無し 傷・刺激性

: 情報無し 変異原性 発ガン性 : 情報無し

#### 12 環境影響情報

: 情報無し 牛熊毒性 : 情報無し 生態蓄積性 残留性•分解性 : 情報無し 土壌中の移動性 : 情報無し

### 13 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 埋め立てる場合は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、

公認の産業廃棄物処理業者に委託して処理する。焼却する場合は、

大気汚染防止法等の諸法令に適合した方法で焼却する。

汚染容器 包装 : 埋め立てる場合は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、

公認の産業廃棄物処理業者に委託して処理する。焼却する場合は、

大気汚染防止法等の諸法令に適合した方法で焼却する。

## 14 輸送上の注意

国連分類 :なし : なし 国連番号 容器等級 :なし

海上輸送 : 法令の基準に従い積載、運送する。 航空輸送 : 法令の基準に従い積載、運送する。

注意事項 : 梱包が破れないように、水濡れや乱暴な取扱いを避ける。

## <u>15 適用法令</u>

 化学物質管理促進法
 : 非該当

 労働安全衛生法
 : 非該当

 毒劇物取締法
 : 非該当

 化審法
 : 非該当

#### <u>16 その他の情報</u>

参考資料: 原材料のSDS

「安全データシート」の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成していますが、 危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意してください。 又 記載内容は、法令の改正や新しい知見により改定されることがあります。

本製品を取り扱う場合は、記載内容を参考にして、使用者の責任において実態に即した安全対策を講じてください。 本データシートは、安全や品質の保障・規格ではありません。

「安全データシート」は日本国内法を基に作成しています。 海外に輸出する場合は各国の法規によって規制されていますので、ご注意・ご確認お願いいたします。